

みなさんの暮らしとつながっています。

はまだ議会だより



Vol.56

令和2年(2020年)2月1日発行

主な記事

- 議長・副議長あいさつ…………… 2
- 市政を問う(個人一般質問) …… 7~14
- 地域井戸端会を開催しました…………… 15

写真: 谷口 京

新たな体制で議会が始動

令和元年11月浜田市議会臨時会議の初日（11月11日（月））に副議長選挙、議会運営委員、常任委員、特別委員等の選任等が行われました。

議長は引き続き川神裕司議員、新副議長は佐々木豊治議員となりました。今後も全議員が市民の皆さまの代表として市政発展のため全力で取り組みます。

議長・副議長あいさつ

市民目線で議会改革推進

議長 かわ かも ひろ し 川 神 裕 司

昨年の11月臨時会議において常任委員会等多くの委員会の構成が変更となりました。また浜田市議会は、政策の方向性を共有する「会派」と呼ばれるグループを中心に議会運営を行っていますが、臨時会議に併せ新たな「会派」の誕生がありました。議会の中に新しい風が吹くことに関して議会の活性化が大いに期待できます。

さて臨時会議において、私は引き続き議長という職責を佐々木豊治新副議長の協力を得ながら果たしていくことになりました。令和2年を迎え浜田市は依然大きな課題を抱え解決のために日々努力をしています。議会といたしましても、安全安心で活力を感じ魅力ある浜田市の実現のために、**通年会期制の導入、政策討論会の実施、情報公開等市民目線での改革を推進して参りました。**

しかしながら、まだまだ改革は道半ばであり、より一層の**市民に開かれた議会運営**を行うために議会改革を推進してまいります。本年は特に参加しやすい「議会報告会」「地域井戸端会」を目指すと共に、市民の関心の高い、適正な議員定数の検討を始めるといたします。

引き続き市民の皆様からの声にしっかり耳を傾け、議会がワンチームとなり山積している課題解決に正面から取り組む所存です。よろしくお願い申し上げます。

議員間討議で分かりやすい過程を

副議長 さ さ き とよ はる 佐々木 豊 治

昨年の11月臨時会議において、副議長の大任を拝命しました。議長の補佐役を全うするとともに、**二元代表制の一翼を担う住民代表機関**としての議会構築に、全力で取り組みます。

浜田市議会では、8年前の「議会基本条例制定」を境に、様々な議会改革に取り組んできました。従来の議決や監視機能に加え、多様な住民意見を反映する機能が求められていることから、議会報告会や地域井戸端会などの他、さらなる**広聴機能の充実**に取り組む必要があります。

また、これまで取組めていなかった議員間の討議を通し、**わかりやすい合意形成**の取組も重要です。議員はそれぞれ選出された環境や考え方も違います。だからこそ多様な市民の負託を得た集団として議論し、結論を出すことに重要な意味

を持っており、二元代表制の一翼の機関としても位置付けられています。議員間討議などの合議を経て、成果を出す過程など、分かりやすい広報にも取り組みます。

今後、さらに厳しさを増す市政運営において、市民生活をいかに守るのか、将来に負担を残さない財政運営にいかに取り組むのか、夢が持てる浜田市をどう作り上げるのかなど、説明責任を果たす中で、議会としての賢明な決定や選択をしてまいります。



川神 裕司
議長
佐々木 豊治
副議長

委員会委員が決定しました

◎は委員長 ○は副委員長です



総務文教委員会

まちづくり、教育、消防等に関することを審査・調査します

- | | |
|--------|---------|
| ◎ 西村 健 | ○ 芦谷 英夫 |
| 三浦 大紀 | 西川 真午 |
| 上野 茂 | 永見 利久 |
| 西田 清久 | 牛尾 昭 |



福祉環境委員会

福祉、医療、水道等に関することを審査・調査します

- | | |
|-----------|-----------|
| ◎ 柳 楽 真智子 | ○ 村 武 まゆみ |
| 沖田 真治 | 小川 稔 宏 |
| 岡本 正友 | 佐々木 豊 治 |
| 田畑 敬 二 | 澁谷 幹 雄 |



産業建設委員会

地域産業、道路、観光等に関することを審査・調査します

- | | |
|----------|----------|
| ◎ 串崎 利 行 | ○ 飛野 弘 二 |
| 川上 幾 雄 | 野藤 薫 |
| 笹田 卓 | 布施 賢 司 |
| 道下文 男 | |



議会運営委員会

議会日程や議案の取扱いに関する等の協議、各会派間の連絡調整をします

- | | |
|---------|----------|
| ◎ 笹田 卓 | ○ 川上 幾 雄 |
| 三浦 大紀 | 沖田 真治 |
| 柳 楽 真智子 | 飛野 弘 二 |
| 岡本 正友 | 芦谷 英夫 |
| 道下文 男 | 澁谷 幹 雄 |
| 牛尾 昭 | |



予算決算委員会

新年度予算、決算、補正予算を審査します

- ◎ 永見 利久 ○ 沖田 真治

委員は議長を除く全議員



議会広報広聴委員会

議会だよりの編集や議会報告会の企画・運営をします

- | | |
|---------|---------|
| ◎ 三浦 大紀 | ○ 西川 真午 |
| 村武 まゆみ | 川上 幾 雄 |
| 小川 稔 宏 | 野藤 薫 |
| 笹田 卓 | 芦谷 英夫 |
| 佐々木 豊 治 | 澁谷 幹 雄 |



中山間地域振興特別委員会

中山間地域が抱える課題に特化して検討・調査をします

- | | |
|----------|----------|
| ◎ 田畑 敬 二 | ○ 布施 賢 司 |
| 川上 幾 雄 | 柳 楽 真智子 |
| 野藤 薫 | 上野 茂 |
| 飛野 弘 二 | 永見 利久 |



自治区制度等 行財政改革推進特別委員会

自治区制度のあり方や行財政改革の検討・調査をします

- | | |
|----------|---------|
| ◎ 澁谷 幹 雄 | ○ 岡本 正友 |
| 三浦 大紀 | 村武 まゆみ |
| 串崎 利 行 | 芦谷 英夫 |
| 道下文 男 | |



議員定数等 議会改革推進特別委員会

議員定数のあり方をはじめ、議会の機能向上に関する検討・調査をします

- | | |
|--------|---------|
| ◎ 牛尾 昭 | ○ 西川 真午 |
| 沖田 真治 | 小川 稔 宏 |
| 笹田 卓 | 佐々木 豊 治 |
| 西田 清久 | 西村 健 |

12月定例会議

今回はこれがポイント！

いったいどうなるの？

お魚センター・歴史資料館・風力発電

12月定例会議では、条例改正や補正予算などの議案等42件と請願5件の審議を行いました。令和元年度一般会計補正予算（第4号）では、旧しまねお魚センターの改修事業である山陰浜田港公設市場整備事業について、1億3千万円の増額補正が計上され、事業の進め方や費用の内訳、財源などについて質疑がなされました。また、金城町と弥栄町にまたがって計画されている風力発電施設について、健康被害や自然環境への影響、景観の破壊等を理由に反対する請願と、建設による地域振興と再生可能エネルギーの普及促進を理由に賛成する請願とが提出され、審査においては議員の意見も分かれました。個人一般質問では、市から示された**歴史文化保存展示施設（歴史資料館）の整備方針（案）**について、多くの議員が施設の目的や建設場所、整備費・運営費などをたどしました。



12月定例会議
ピックアップ

旧しまねお魚センター整備に 1億円以上の増額補正



新鮮な魚介類が安くそろう市場を
市民は望んでいる



旧しまねお魚センターを取得し、老朽化した公設水産物仲買売場の機能を併せ持った施設として、改修することが目的の山陰浜田港公設市場整備事業。

この事業の当初の予算より、約1億3千万円増額される補正予算案が計上され、多くの議員から質疑が集中しました。

総額約7億円必要なら、改修ではなく、新設した方が良いのでは？との質疑に対しては、新設なら7億円では不可能。さらに2、3年はかかるとのことでした。

この事業の予算案に対して、新設を考えるべきだとして、予算を修正する修正動議が出されましたが、賛成少数で否決され、本予算案が可決されました。

問 山陰浜田港公設市場整備事業は、最初の予算計画と今回とは、何が違うのですか？

答 最初の計画では、改修工事が約3億1300万円、設計業務等委託料が約1100万円、移転補償費が約450万円でしたが、今回の説明では改修工事が約4億2100万円、設計業務等委託料が約2100万円、移転補償費が約1200万円、かなり増額の予算案が示されました。

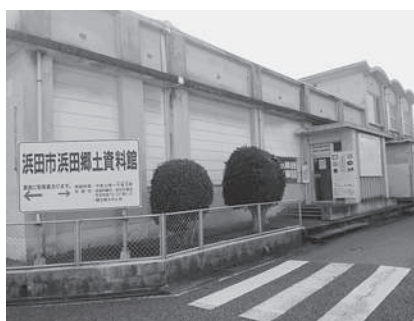
問 旧しまねお魚センターを改修後、新たな施設はいっつオープンですか？

答 順調に指定管理者が選定され、仲買業者が移転すれば、令和2年11月にオープン予定です。

「歴史文化保存展示施設」 白熱した論戦を展開



歴史文化保存展示施設が増設される
「世界こども美術館」



浜田郷土資料館

浜田市には6カ所の資料館があり、うち浜田郷土資料館は、築60年が経過し、展示や収蔵スペースが狭いことから、浜田郷土資料館と金城の2つの資料館に再編する案が出されました。

浜田郷土資料館は世界こども美術館と複合化して整備し、整備費7億5千万円、運営費年1100万円、整備費の6割は過疎債など国費を、残り4割はふるさと寄附を充て、一般財源は使わないとしています。

令和2年度に検討委員会設置、5年度に工事着工、7年度の開館を目指しています。

議員からは、整備の必要性、事業の優先度、将来の維持費負担、事業化による市民生活への影響などの疑義が出されています。

問 (仮称) 浜田歴史資料館とは別のものですか？

答 保有する歴史文化資料が1万2千点、史跡や遺跡を除く指定文化財が2997点あり、保存、展示、活用には施設が必要であり、このことを明確にするため歴史文化保存展示施設の名称としました。

問 施設の目的は何ですか？世界こども美術館との複合化による懸念は？

答 歴史文化の保存継承、ふるさと郷育、市民や観光客の交流などの拠点にすることです。複合化で、美術鑑賞と創作活動による創造性や感性の育成、ふるさとへの愛着と誇りを育む、の2つの機能を達成します。

風力発電施設建設に関する請願 賛否分かれる



現在稼働中の風力発電機

12月議会において、9月議会から継続審査も含め、(仮称)新浜田ウインドファーム発電事業について3件の請願が出されました。

請願3件のうち、2件は弥栄の自然と環境をまもる会からで、弥栄には既に多くの風力発電機が立地されており、これ以上の建設計画に対して反対の趣旨。残り1件は再生可能エネルギーの普及拡大を推進する会からで、浜田市において再生可能エネルギー(以下「再エネ」)導入を促進してほしいという趣旨でした。

福祉環境委員会、本会議での審議の結果、建設反対に係る請願2件は賛成少数で不採択、再エネ導入促進の請願は賛成多数で採択されました。

問 建設計画反対の理由は何か？

答 これ以上風力発電機が建設されることで、自然豊かなことが魅力である弥栄の自然や景観が破壊されることにつながる。また住民への超低周波の影響などで住民が出て行くことを懸念されています。

問 風力発電が推進される理由は？

答 現在世界的に温暖化が進み、各地で災害が多発しています。浜田市では国の地球温暖化対策を受け、浜田市地球温暖化対策実行計画を策定し、再可能エネ導入を推進しています。再エネ導入への取組で、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量低減効果や、水力発電に次いで再エネの中で採算性が高いと言われています。

議案等に対する賛否の公開 (体会議)

11月臨時会議及び12月定例会議で賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。各議員の賛否や反対理由は、市議会ホームページをご覧ください。

市議会ホームページ→議案等・結果→賛否の公開

令和元年11月臨時会議

市長提出議案1件、議会提出議案4件、選挙3件、選任3件、許可2件、動議1件

議案番号	議案名	賛成	反対
動議	議長に対し辞職願を提出しなかった理由説明を求める動議について 賛成：小川、野藤、布施、芦谷、牛尾	5	17
同意第6号	浜田市監査委員の選任について 反対：小川、野藤、布施、岡本、芦谷、西村、牛尾	15	7

令和元年12月定例会議

市長提出議案42件、議会提出議案3件、請願5件、修正動議1件

議案番号	議案名	賛成	反対
議案第98号 (修正動議)	令和元年度浜田市一般会計補正予算(第4号) (山陰浜田港公設市場整備事業の修正案) 賛成：川上、道下、田畑、西田、澁谷	5	18
議案第98号	令和元年度浜田市一般会計補正予算(第4号) 反対：川上、道下、田畑、西田、澁谷	18	5
請願第4号	(仮称)新浜田ウインドファーム発電事業に関する請願について 賛成：串崎、小川、野藤、上野、飛野、芦谷、西村、牛尾 棄権：笹田	8	14
請願第9号	浜田市景観条例の一部改正と景観重要樹木の指定に関する請願について (一部採択) ※上位法(景観法)の規程に関わるため一部採択 反対：串崎	22	1
請願第11号	(仮称)新浜田ウインドファーム風力発電導入計画に関する請願について 反対：柳楽、串崎、小川、芦谷、佐々木、西村、牛尾 棄権：飛野、笹田	14	7
請願第12号	(仮称)新浜田ウインドファーム建設反対に関する請願について 賛成：串崎、小川、野藤、飛野、布施、芦谷、佐々木、西村、牛尾 棄権：笹田	9	13

議案に対して討論を行いました

請願第4号

「(仮称)新浜田ウインドファーム発電事業に関する請願について」

賛成

小川 稔 宏

請願内容に現状と合わない部分があるのは、議会の都合で受理から時間が経過したためで、請願者に非はなく否決理由にすべきではない。請願第4号には12号に込めきれなかった請願者の思いがあることを尊重すべきである。

請願第12号

「(仮称)新浜田ウインドファーム建設反対に関する請願について」

賛成

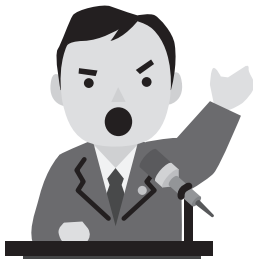
串崎 利 行

自然エネルギーの必要性は理解しているが、弥畝山にはすでに風力発電機29基があり、弥栄町は十分に貢献している。これ以上の風力発電機の建設には反対する。

賛成

小川 稔 宏

24時間365日風力発電機の麓で暮らす2つの住民団体が反対している現実重い。弥栄の自然に魅力を感じU・ターナーした方も多い。これ以上建てないでほしいとの思いに寄り添い、理不尽な押し付けはすべきではない。



討論とは、会議最終日の表決の前に、議案等への賛成や反対意見を表明することです。

市政を問う

21名が論戦 (個人一般質問)



【一般質問とは】

各議員が市民の代表として、市長などに、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をただすことです。質問時間は一人当たり30分です（※答弁を含めて1時間15分で終了）。

「議会だより」では限られた字数で編集しています。詳しい内容については市議会ホームページをご覧ください。

まちの総力で、 命に優しいまちづくりを



三浦大紀



▼歴史文化保存展示室の整備案について

質問 施設整備の目的に、ふるさと郷育の推進とある。整備によって期待される効果を示す際には、その根拠となるデータ等が必要ではないか。

教育部長 (ふるさと郷育に関する事業の) 効果測定実施を検討する。
質問 どんな活動を想定しているのか。

教育部長 こども美術館へ併設する形で、主に子どもがターゲット。具体的な連携は今後検討。

質問 事業は事前想定すべき。早期に専門家を交えて多角的に議論し、美術館との良質な共存について検討を求める。

▼救急救命体制について
質問 救命士が行える医療行為の範囲は拡大傾向。計画的な養成が重要。



当施設のアEDは、どなたでもご利用いただけます

AEDが設置され、心肺蘇生法が行える人がいる、まちかど救急ステーション

▼消防長 目標38名に対し現在35名。薬剤投与などができる認定救急救命士を含め、養成に取組む。

質問 市HPにある、まちかど救急ステーション、AED設置箇所一覧は、視認性の高い掲載方法に改善すべき。現場に居合わせた人の対応が重要であり、日頃からの意識啓発の強化を求める。

消防長 日本救急医療財団のアプリを応急手当て講習時等に案内している。改善と周知に努める。

特別教室のエアコン設置は、 音楽教室から！



澁谷幹雄



▼質問 小中学校の特別教室のエアコン設置は、利用頻度が高い音楽教室から設置すべきだ。来年度設置はできるのか？

教育長 校長会からも、要望が出ている。優先的に進める。

質問 知事が教育予算を削る島根県で、浜田市の小中学校の教員不足は解消できるのか？

教育長 十分でないのは分かっている。支援員を増やして対応する。

質問 委託先の経営努力もないまま来年度4月から給食費の値上げをするとは、何事か。水道料を値上げしたばかりの浜田市は、ふるさと寄附を使っ

て、値上げを回避すべきではないか？
教育部長 市長に要望してみる。
質問 来年度に向けて各学

校の指導書購入で、なぜ予算不足が生じるのか？

教育部長 学校の必要数を購入できるようにする。
質問 敬老入浴券は、温泉施設まで車で運んでもらった方も、一緒に使えるようにすべきだ。

健康福祉部長 使いやすくなるよう研究する。
質問 信用を失っている浜田市が、病児保育を再開できるのか？

市長 いろいろと、お願いしているところだ。



小中学校の全ての普通教室に設置されたエアコン

QRコードを読み取ると、各議員の質問の動画が視聴できます。

歴史資料館の整備案は 妥当性の再検討が必要



にし
かわ
しん
じ
西川 真午



質問 歴史文化保存展示施設（歴史資料館）の整備方針として、世界子ども美術館に増設する案が出されたが、市が示した3案で整備費が最も安価だということと選択され、妥当性についての議論がなされていない。

教育長 3案の他にも既存施設の利用なども検討したので妥当である。

質問 今回示された整備方針案では、施設の規模や場所・機能・整備費について、市民の理解を得るには不十分である。

教育長 理解していただくように努める。

質問 サン・ビレッジ浜田アイススケート場について、昨年12月議会の一般質問で、利用者を増やす方法や運営コストを下げる方法を提案したが、それらの検討状況は。



世界子ども美術館に歴史資料館を増設する案が示されたが！？

教育部長 ご提案いただいたアクアスとの連携や観光部署との協議は先月（11月）行ったところだ。

質問 昨年の12月議会で提案して以来、1年間何もしなかったのか。議会での議員の提案を何だと考えているのか。市長に答弁を求める。

市長 議会の一般質問での議員からの提案については、検討すると回答したものについてはしっかりと検討するように職員に伝える。

子どもの心に残る 「ふるさと郷育」を！



むら
たけ
まゆみ
村武 まゆみ



質問 ふるさと郷育は学校教育と社会教育が融合するからこそ、子どもの心に残り故郷への誇りや愛着が育まれ、心豊かであってほしい子どもが育つと思う。現在検討している歴史文化保存展示施設をふるさと郷育の拠点にするのであれば、オール教育委員会で進めていくべきではないか？

教育部長 教育委員会だけでなく、市長部局も含めワンチームで同じ目的を持って進めたい。

質問 現在進めている新しい公民館は所管が市長部局になるが、どのように社会教育を進めていくのか？

地域政策部長 例えば県の派遣社会教育主事の市長部局への配置（兼務等）等を考えている。

質問 はまだっ子共育推



浜田市で実施している「ふるさと郷育」

進事業はどのように進めていくのか？

地域政策部長 引き続き教育委員会が主体となり、新しい公民館と連携して進めていく考えである。

質問 審議会や協議会等の構成員に若い方や女性等多様な意見を入れることが必要ではないか？

地域政策部長 そのために、多様な方が活動する団体が増え、審議会等の構成員になるよう、協働のまちづくりを進めていきたいと考える。

中山間地域生き残りの 仕組みづくりパートナー



とび
こう
じ
飛野 弘二



質問 鳥根県が「小さな拠点づくり」モデル地区推進事業を今年度募集した結果、7市町の応募があり、安来市・江津市・邑南町の3市町が採択された。この知事肝いりの事業に、なぜ浜田市は応募しなかったのか問う。

地域政策部長 この事業は行政主体ではなく、地域の声や熟度が大切であり、短い募集期間中に十分な調整ができず、やむなく応募を見送った。追加募集があれば引き続き地域と協議していく。

質問 中山間地域・生活機能確保に向けた県の強い姿勢に対する市の考えを問う。

市長 重要な課題と認識しており知事の姿勢に共感し心強く思っている。

質問 大規模な自然災害が多発する中、FM山陰



災害時情報伝達手段のラジオ放送用アンテナ（馬島）

と山陰放送が、市町村と災害時の情報発信や防災啓発で協力関係を構築する協定を締結し、協議会を立ち上げるとあるが浜田市もこの協議会に参画するのかわ問う。

地域政策部長 災害時の情報伝達手段の多様化を図るためにも参画する。

質問 浜田市のラジオ放送の難聴地域対策を問う。

地域政策部長 大麻山のFM基地局を改修しNHK第一放送の受信範囲が改善される。

石碑や銅像も大事な 歴史文化保存展示物だ



おかもとまさとも
岡本 正友



質問 「郷土を愛し教養を高め文化のおおるまちをつくる」と新市の市民憲章に示されている。歴史文化保存展示施設の整備の目的と意義を問う。

市長 一つ目に歴史・文化の保存・承継の拠点、二つ目にふるさと郷育、三つ目に市民や観光客の交流拠点で、特に「ふるさと郷育」は子どもの頃から「ふるさと浜田」に誇りと愛着を持ってもらうための重要な教育である。将来しターンしてもらうためにも必要な施設であり、拠点となるものであると考える。

教育部長 書籍では承知しているが、その数は把握できていない。

質問 「歩兵第21連隊記念碑」の管理保存を求めると望への対応は。

市民生活部長 歴史上貴重な記念碑と認識しているが特定の団体の所有物を市が管理することは困難。調整を行い、防衛協会や千鳥会、自衛隊出張所の三者で可能な範囲で継続して清掃していただけることになった。

質問 これまでの開府400年祭記念事業の事業効果を問う。

市長 交流人口及び関係人口の拡大につながることで、「歴史・文化の再認識と次世代への継承」の機会となった。

質問 石見神楽の夜神楽会場、三宮神社の仮設トイレの設置や神楽時計の日焼けした神楽人形の塗装が未実施の理由を問う。

産業経済部長 仮設トイレは、既存トイレの近くに令和2年1月下旬に設置予定。神楽時計のリニューアルも含め、塗装や改修を一日も早く完了できるように進めていく。

質問 映画「高津川」は石見神楽の伝承・人材育成が簡単ではないと訴えている。ふるさと寄附応援基金を活用して後継者育成など、神楽社中に対して強い支援が必要だ。

産業経済部長 支援は令和2年度から実施できるような制度設計を行い、新年度予算に盛り込む予定。

質問 広浜鉄道今福線の環境づくりとして、地元は採石搬入や伐開など取組んできたが限界がある。また、活動資金を得るための収入源の確保や未成線サミットについて、話し合いをしているのか。

産業経済部長 諸課題があり、地元の方との検討に至っていない。

スピード感がない 石見神楽、広浜鉄道の取組



ふせけんじ
布施 賢司



(仮称) 浜田歴史資料館は 取り下げるべき!



ささたたく
笹田 卓



質問 (仮称)浜田歴史資料館は、歴史文化保存展示施設に名称が変更になり、全市的な歴史資料館建設ではなく、浜田郷土資料館の世界子ども美術館へ増設に変更になった。これだけ大きな変更があるのなら、一度、取り下げて、市、教育委員会、世界子ども美術館の3者が三位一体となり、しっかりスクラムを組み直し、新たな事業として市民に説明すべきでは?

教育長 大きな変更とは考えていない。今の段階で取り下げる予定はなく、このまま市民の理解を得られるように丁寧な説明を続ける。

質問 公設水産物仲買売場から旧しまねお魚センターへ仲買業者が移転する際、気持ちよく移転し、商売ができるように進めるべきだが?

産業経済部長 仲買業者としっかり協議し、気持ちよく仕事ができるように支援していく。

質問 石碑や銅像は偉人や出来事に対する心情を後世に伝えるものであり、「ふるさと郷育」において地域にある大事な歴史文化保存展示物と考える。石碑や銅像の状況把握



歩兵第21連隊記念碑

質問 映画「高津川」は石見神楽の伝承・人材育成が簡単ではないと訴えている。ふるさと寄附応援基金を活用して後継者育成など、神楽社中に対して強い支援が必要だ。



たくさんの要望、やっと仮設トイレ設置が決まった三宮神社!



世界子ども美術館へ歴史資料館増設は市民理解が得られるのか?



しまねお魚センターへの移転は大丈夫か?

山陰浜田港公設市場

開設に伴う問題点



川上 幾雄



質問 山陰浜田港公設市場の開設に伴い整理すべき問題が残っているか。

産業経済部長 本年6月末に退去していなければならぬテナントが1社退去していない状況である。旧しまねお魚センターの清算人に申し入れ、年内に退去するよう強くお願いしている。

質問 このテナントとセンターは土地の借地契約を交わしている。契約では、移転補償料、立退料等一切請求しない、とありながら、補償料や敷金の全額返還等を行ったのはどうしてか。センターの取締役である副市長の答弁を求める。

副市長 このテナントはなかなか退去の合意に至らず、センターが補償料を支払った。他のテナントとの不公平感はある

が、これまでの貢献に鑑み、やむを得ず補償料一千万円支払いや移転地の確保を行った。

質問 特産品センター自ら借地契約を反故し補償の支払いや移転地確保をしなければならぬなど、訳が分からないことだ。インフルエンザの流行が始まった今、この一千万円があれば、幼児から小学6年生まで約5千人の予防接種代金の個人支払いが約半額になり、負担軽減ができる。



令和元年11月22日の議員視察状況

認知症での徘徊、増えているが対策は？



串崎 利行



質問 認知症高齢者の行方不明者数が、全国的に増え、徘徊による事故は今後さらに増えると思われる。

質問 行方不明になり当日に発見された場合、生存率83%、翌日は64%、5日目以降は、生存率ゼロとの調査がある。発見のスピードが命綱となる「GPS」の活用について考えを問う。

健康福祉部長 地域の見守り体制として、民生委員の皆さんなどに気配りをいただいている。また、市と警察署を実施機関とし、協力する機関・事業所、団体などで構成する「どんちっちSOSネット」による、情報提供の仕組みを作っている。

質問 「どんちっちSOSネット」協力事業所数は？

健康福祉部長 協力事業所は、133件で、普及啓発を図り、事業の活用と協力団体などの拡充に努める。

質問 行方不明になり当日に発見された場合、生存率83%、翌日は64%、5日目以降は、生存率ゼロとの調査がある。発見のスピードが命綱となる「GPS」の活用について考えを問う。

都市建設部長 活用について研究する。

その他の質問

○中山間地域等直接支払制度
○おたがいさま活動



どんちっちSOSネット フロー図

災害時の避難者に寄り添った対応を



柳楽 真智子



質問 日本では熊本地震の際に、フィンランドから送られた支援物資の中に液体ミルクが入っており、乳児のお母さんたちに大変喜ばれた。お湯を沸かすことが難しい災害時において、乳児の命をつなぐ大切な物資であり、災害備蓄品とすることは考えられないか問う。

総務部長 現在は保存期間の長い粉ミルクを備蓄している。災害の状況に応じて必要だと考えるので、前向きに検討する。

質問 福祉避難所には、介護や特別な支援、配慮が必要な方に適した環境を整えることが求められる。適しているのは介護施設や障がい者施設、病院などと考えるが、協議をしているか問う。

総務部長 今後、福祉関係事業者と協議する。

質問 緩和型デイサービスを担う事業所が今年度で中止となり、利用者から不安の声を聞いている。事業者だけではなく、行政にも問題があったのではないかと考えるが、緩和型デイサービスを担う事業者との意見交換は行っているのか問う。

健康福祉部長 特に意見交換は行っていないが、日常業務の中でケアマネージャーなどに状況や意見を伺っている。



災害時に役立つ液体ミルク

歴史や文化は保存活用され 地域の資源となる



野の
藤 薫



質問 歴史文化保存展示施設の整備方針（案）が示された。内容を問う。

市長 検討会や市議会での意見を踏まえ、整備費、周辺施設との連携、駐車場や津波の心配がない事から、世界こども美術館への併設とした。

質問 併設すると各施設本来の目的が薄れないか問う。

教育長 併設することでコスト削減につながる。こども美術館の機能はこれからも維持する。

質問 浜田市のスポーツ施設再配置・整備方針の基本方針は決定か問う。

教育部長 市民の多様なニーズに対応できる活動環境の整備を5項目の方針で示した。今後、毎年の計画見直しの中で検討する。

質問 スケート場は石見

地方で唯一の施設だ。存続はできないか問う。

教育長 機器の老朽化と冷媒の問題で多額の費用がかかり、利用料収入等の減少もあり機器の更新を見送った。

質問 国の消費税増税対策「浜田市トクトク商品券」の申請状況を問う。

産業経済部長 11月末で申請率が約40%。申請期限を1月末に延長し未申請の方に広報している。



歴史文化保存展示施設の建設候補地

危機的状況だ 浜田の沿岸漁業を未来へ



沖田 真治



質問 水産都市浜田にとって定置網を中心とした沿岸漁業は重要であり、今年9月に発生した台風17号の影響により甚大な被害を受けたことに対する浜田市の認識は？

市長 今回の被害は深刻だと受け止めている。定置網漁業は沖合漁業の水揚げができない時でもまとまった水揚げができる重要な漁業であり、持続的に展開できるように関係機関と共に支援を行う。

質問 大型・小型定置網の状況と被害額は？

産業経済部長 波浪と非常に強い海流により、海中の漁網と固定ロープなどが破損。大型の被害額は、1億5千万円でいまだ再開に至っていない状況。小型の被害額は、5百万円で10月27日より再開。

質問 被災した漁業者へ支援や援助は行つのか？

産業経済部長 国・県の支援制度を活用する。

質問 今年度より県が新たに策定した沿岸漁業・漁村活性化プロジェクトによる取組は？

産業経済部長 アワビ稚貝、稚ウニの放流による水産資源の確保。地域おこし協力隊による人材確保と育成を図っていく。

その他の質問
○特別教室エアコン整備について



定置網漁業の操業の様子
操業の復帰と安全、大漁を願う！

給食は保育の一環 —副食費無料は当然の願い



西村 健



質問 10月から始まった保育料無償化の概要及び無償化に対する市の受け止めについて問う。

健康福祉部長 認可保育所、認定こども園及び幼稚園を利用する3歳以上児及び非課税世帯の3歳未満児の保育料が無料になり、3歳以上児については、これまで保育料に含まれていた副食費（おかず代）が保護者負担となり、施設徴収となる。

負担軽減に一定の効果はあるが、副食費の徴収問題等、今後、検討の余地があると考えている。

質問 県内自治体の副食費への対応状況及び市の副食費減免に対する考え方について問う。

健康福祉部長 県内ほとんどの自治体で独自減免を実施しているが、自治体間で大きなばらつきが生じている。当市でも検討したが、今後の経過を見て対応したい。

質問 無償化が財政に及ぼす影響について問う。

健康福祉部長 市の財政収支は数千万円規模で楽になると考えているが、詳細は不明である。

質問 今後、副食費の免除について検討するよう要望するがどうか。

健康福祉部長 財源の活用方法については、子育て支援全体のバランスを考え、実施したい。



「すくすく夏祭り」を楽しむ子どもたち

人口増加に向け 多文化共生社会実現を



芦谷 英夫
あし たに ひで お



質問 地方創生の総合戦略で、広域連携推進をどう取組むのか。

地域政策部長 島根創生計画とも歩調をあわせ、有効な広域連携事業の取組を検討したい。

質問 地方の人材の確保、人口の定住を進める母体づくりを進める考えはないか。

地域政策部長 国の新しい制度「特定地域づくり事業組合」の設立に向け検討したい。

質問 外国人住民に対応した体制づくりは重要な課題であり、どう進めるのか。

産業経済部長 先進地の例を庁内で情報共有し、外国人住民が安心して暮らせるよう、庁内で情報共有や連携し、体制の整備に向け機構改革などで検討したい。



講演会「外国人住民への公正な処遇を考える」(令和元年11月15日)

質問 他自治体では、職員採用の国籍条項を撤廃しているが、市の検討状況はどうか。

総務部長 一部自治体で国籍条項を廃止しており、市としての職種が採用できるのか検討したい。

質問 認知症条例を推進するため、どのような態勢で臨むのか。

健康福祉部長 認知症サポートナー数などに加え、ふさわしい進行管理項目を積極的に掲げ充実したい。

通院でのホテル等 宿泊費補助制度の新設を!



小川 稔 宏
おがわ とし ひろ



質問 病院での入院期間が短縮し、従来なら入院治療を要す状態でも退院となり、高齢者等には通院が大きな負担となっている。負担軽減のための宿泊費補助制度を作るべきではないか。

健康福祉部長 行政として宿泊費補助制度を設けることは難しい。宿泊より通院費への支援が優先課題と考える。

質問 「住みたい、住んで良かったまち。あったらしいな」を形にすることが大切ではないか。

市長 全国で病院近くのホテルが割り引きする事例もあり、駅南北のホテル関係者に考えてもらえないか呼びかけている。民間での様子を見た上で難しければ再度研究、検討したい。

質問 公共交通の効率的、効果的運行と住民ニーズに合った交通手段確保のためには、住民参加の仕組みが必要ではないか。

地域政策部長 活性化協議会を検討組織と位置付け活用を改めて検討する。

質問 網計画でいう数値目標設定について、利用者の増や交通関連財政支出の考え方を問う。

地域政策部長 再編計画では数値目標を持っていないが、限られた財政の中で効率的な交通体系を築くことが重要。



まちづくりに欠かせない公共交通

中山間地域の市公共交通 利用促進の取組は



永見 利久
なが み とし ひさ



質問 市生活路線バスの利用者数の増加につながる取組について問う。

地域政策部長 利用者ニーズを踏まえたダイヤ設定として石見交通やJRへの乗り継ぎ、病院の診察時間等も考慮している。

質問 美又公民館、社会福祉協議会金城支所、他の関係団体による、お助け隊のサポートで、高齢者を対象とした「お試し買い物ツアー」が、市予約型乗合タクシーを利用し、交通弱者対策や、公共交通の利用促進の取組として行われた。所見を問う。

地域政策部長 同様な取組は、旭町でも実施されており、このような取組事例を広く紹介し、各地域の社会福祉協議会、さまざまな協議体、サロンなどと連携して、取組が全市に広がるよう努める。

質問 災害時の情報収集を行う、ドローンの利用の検討状況を問う。

総務部長 ドローンは市が所有管理するのではなく、市内業者等と協定を締結して活用する検討を進めている。

質問 災害情報収集後の初動体制について問う。

総務部長 避難行動や避難経路の確認、炊き出し訓練や避難所運営を希望、実行する自治会や自主防災会も増えている。



お試し買い物ツアーの様子

歴史資料館は 中央図書館に併設が最適だ



道下 文男



質問 「世界子ども美術館に増設」という、歴史資料館整備への最終案が示されたが、あまりにも建設費等の圧縮ありきで、整備すればよいというものでない。そもそも世界子ども美術館は、市総合福祉センターや新設される子育て支援センターとでは「夢や希望」があつて、相乗効果を期待するが、歴史館としては正反対で逆効果になると考えるが。

教育長 一つの施設で、

子ども美術館で創造性や感性を、そして歴史館では故郷に愛着と誇りを持つ気持ちを育むことができると考えている。

質問 「現状の郷土資料館の規模を中央図書館に併設を」と、市民の大半が望んでいる。お金をつぎ込めばきりがいい。



歴史館とではなじまない子ども美術館

蔵庫も今の資料館の活用、中央図書館の南側に増設するなど、工夫に工夫を重ねて経費の圧縮を図るべきでは。

市長 中央図書館に併設が一番良いと考えるが、現時点においては「相当な多額の経費を要する」ということをご理解いただきたい。

その他の質問

○部活動指導員の拡充対策について

○浜田漁港の漁獲量減少対策について

「歴史文化保存展示施設」の 整備は慎重に！



西田 清久



質問 先般示された整備方針（案）において、学校現場で新たなカリキュラムが組めるのか。

教育長 今までもカリキュラムに設定してあり、

移動手段等の条件を整えば、教育活動がより充実する。

質問 学校と施設との移動はスクールバス利用だが、新たな運行経費や運転手の問題は無いのか。

教育部長 活用頻度で問題が発生するため教育委員会でも対応を検討する。

質問 ハード施設建設においては、ライフサイクルコストを意識しないと将来世代の負担にならないか。

市長 将来に負担を残さないためにもできるだけ安価な方法で行い、整備費7億5千万円は過疎債とふるさと寄附を充て一



人通りを取り戻したい商店街

質問 一般財源は使わない。運営費追加分1100万円は、一般財源を使う。

質問 市内の団体、組織がワンチームになって、

浜田駅から銀天街、朝日町、紺屋町、新町、栄町の商店街の空き店舗を活用した「浜田歴史通り」構想を策定し、新たにぎわいと人通りを創り出すことができないか。

教育部長 「歴史通り」と呼べるほどの町並みが残されておらず、管理などの問題もあり難しい。

子どもたちに無農薬米 そして歴史展示施設を



牛尾 昭



一体化するか第四中学校



複合化か世界子ども美術館



学校給食は無農薬米で

市の学校統合基本方針を 作るべきではないか



佐々木 豊治
ささき とよ はる



質問 学校統合計画策定については、統合審議会に計画を委ねる前に、市としての基本方針を作るべきではないか問う。

教育長 次回、学校統合を考える際には、市の基本方針をベースに持ちながらということも十分検討したい。

質問 東日本大震災で悲惨な事例となった石巻市立大川小学校で、津波により亡くなられた児童の保護者の方々の講演会を拝聴した。被災当日、現場にいた児童78名中、74名が亡くなる悲惨な災害だったが、一方で、釜石市では、それまでの防災教育が功を奏し、子どもたちへの被災はほとんどなく、「釜石の奇跡」と言われてきた。当時、指導に当たった大学教授は、災害に対する姿勢に

重点をおいて教えており、当市での取組にも生かすべきと思うが問う。

教育部長 自分で自分の命を守る意識は重要で、子どもたちが自発的に活動できるような取組を進めたい。

その他の質問
○学校教育と公民館（地域）との関わり

○「ふるさとの遺産」を護る取組
○イノシシ対策の人的支援

○コンビニへのゴミ排出



被災当時の大川小学校

請願について審議しました

請願の内容	提出者	審議結果
(仮称)新浜田ウインドファーム発電事業に関する請願について	弥栄の自然と環境をまもる会 代表 小笠原 詞子 浜田市弥栄町野坂	不採択
浜田市景観条例の一部改正と景観重要樹木の指定に関する請願について	浅浦 徹 浜田市田橋町	一部採択
視覚障害有権者への選挙公報の充実を求める意見書の提出について	浜田視覚障害者福祉協会 会長 宮田 美穂子 浜田市金城町上来原	採択
(仮称)新浜田ウインドファーム風力発電導入計画に関する請願	再生可能エネルギーの普及拡大を推進する会 代表 三浦 兼浩 浜田市金城町長田	採択
(仮称)新浜田ウインドファーム建設反対に関する請願について	弥栄の自然と環境をまもる会 代表 小笠原 詞子 浜田市弥栄町野坂	不採択

陳情について8件の審査をしました。陳情名や審査の結果は、市議会ホームページをご覧ください。
浜田市ホームページ→請願・陳情・傍聴→請願・陳情の審査結果

●今福小学校6年生10人が12月6日の本会議を傍聴●

初めて入る議場に緊張も見られましたが熱心にメモを取りました。
傍聴後は、川神裕司議長から議会の仕組みについての説明がありました。



★これからも浜田がよくなるために、私たちもいろいろな活動をやってみたいと思いました。



★よくわからないことが多かったけれど聞いていていろいろなところでお金が必要だと分かりました。



★選挙にも参加しようと思いました。

★バスに乗って買い物をする活動があるということを知りました。

★こんな方たちが浜田市にいてくれて安心だし良かったなと思いました。

地域井戸端会を開催しました

地域井戸端会を令和元年10月に市内8カ所で開催し、126人の参加をいただくことができました。ご参加いただきまして誠にありがとうございました。当日は、分野でグループに分かれて地域への思いや暮らしの中の課題を共有しました。

いただいたご意見

健康

- 病院を早く退院し、その後が不安。
- バリアフリーの病院を増やしてほしい。
- 健康診断の実費負担を軽くしてほしい。

福祉

- 低所得高齢者の住まい生活支援の取組に力を入れてほしい。
- 高齢者男性の独居が心配。
- 子育て世代の産後、ケアサポート体制が必要。

産業

- 魚と野菜等のトラック市が定期的にあると良い。
- 直接支払制度・農地水の拡大が必要。儲かる林業を検討してほしい。
- 鳥獣被害対策への手厚い支援。
- 風力発電設置は問題があり反対。

教育

- 浜田歴史資料館の新築に反対。津波の危険がある場所はやめてほしい。
- プログラミング授業を外部委託し教員負担を減らすことが必要。
- 小規模校の良さがある。四中統廃合に反対。少人数を認めてもらいたい。

安全安心

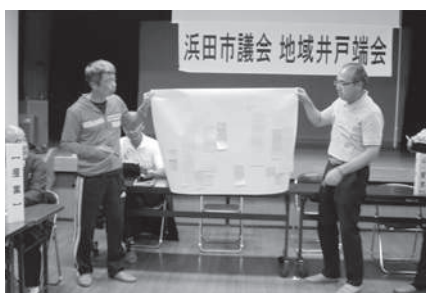
- 空き家から飛び出した樹木の伐採が必要。
- 緊急、防犯、防災放送が聞こえにくい。

地域

- 車の免許を返納したら交通手段がなく代替交通、移動手段の確保と移動販売を検討してほしい。
- 地域組織を整理、集約一本化できないか。
- 独居高齢者の居場所づくりが必要。

参加された方々のご感想

- 若い世代の参加者が少なくさみしい。このような取組があることを初めて知った。PRして参加者を増やすようにしてもらいたい。女性が参加すればもっと活発な意見が出ると思う。
- 多くの意見を聞いて有意義。考えさせられる場になった。地域を考える良い機会。会話の中に発見があった。課題解決のヒントが沢山あった。有意義なので続けてほしい。年4回ぐらい開催してほしい。
- 全体会議の中で意見交換が出来たらいい。市議に対する要望を直接言う機会もほしい。
- 意見が議会（市政）に反映されなくては意味がない。話ただけで終わらないでほしい。
- どの意見も根本は少子高齢化、人口減少。止めることはできない。



いただいたご意見は、委員会へ提供し、共有します。そして今後の政策形成に向けて活用します。

表紙について

みなさんの通学路の思い出はどんなものですか。
 小学校の頃は、キョロキョロといろいろなものに
 目移りしながら歩きました。
 中学校・高校になると自転車通学。社会人にな
 ると車通勤と。馴染みの道もだんだんと
 素通りしてしまいがちです。
 そんな道端に、まちの魅力の再発見が転がって
 いるかもしれません。
 二人の目にはどんなものがどんな風に映って
 いるのでしょう。いい笑顔です。

3月定例会議開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/23 天皇誕生日	24 振替休日	25 開会 議案の提案説明	26 会派代表質問	27 個人一般質問	28 個人一般質問	29
3/1	2 個人一般質問	3 個人一般質問	4 議案質疑	5 総務文教委員会	6 福祉環境委員会	7
8	9 産業建設委員会	10 休会	11 予算決算委員会 (総務文教関係)	12 予算決算委員会 (福祉環境関係)	13 予算決算委員会 (産業建設関係)	14
15	16 予算決算委員会 (予備日)	17 休会	18 散会 表決	19	20	21

議会を傍聴してみませんか！

定例会議（委員会）では、市民のみなさんの暮らしにかかわることを審議（審査）しています。
 傍聴を希望される方は、本庁舎5階議会事務局までお越しください。

あとがき

昨年11月に、委員会構成
 が変わりました。当委員会
 は、入れ替えが2人と、ほ
 ぼ同様の顔ぶれですが、新
 たに「市民の声を第一に。」
 というスローガンを掲げて、
 活動をスタートさせました。
 新議長団のメッセージには
 は、広聴機能の強化が議会
 改革の重要なポイントとあ
 ります。「聞く、考える、
 形にする」という政策形成
 サイクルを定着させるため
 に、当委員会がもつ広報広
 聴機能の強化を、委員一丸
 となつて取組んでいきたい
 と思います。今後の本委員
 会の活動、ならびに議会活
 動にご注目ください。
 （記 三浦 大紀）

★この議会だよりは1部あたり44円でできています。

【編集委員】

委員長 三浦 大紀
 副委員長 西川 真午
 委員 村武 ゆみ
 川上 幾雄
 小川 稔宏
 野藤 薫
 笹田 卓
 芦谷 英夫
 佐々木 豊治
 澁谷 幹雄

〔議長なんでもメール〕

議長や市議会に関するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。
 浜田市議会ホームページ→議長なんでもメール

議長なんでもメールページ

